

## 女性の翼、海外研修の成果を報告



10月22日(水)、2014年度沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」(主催:沖縄県女性の翼の会)に参加した福嶺博子さん(前列右)と幸地幸子さん(前列左)が市役所に訪れ、佐喜眞市長へ研修の成果を報告しました。今回シンガポールで経験したことを活かし、「平和で活力のある沖縄県づくり」へ貢献することが期待されます。

## 大謝名で緑化事業



11月1日(土)、「大謝名ポケットパーク緑化推進事業」が開催されました。

県緑化推進委員会と(株)リゅうせきの支援を受け、緑と花であふれた地域づくりを目的として行われました。地域の皆さんにより、ミニサンダンカなどが植樹されるなど、笑顔いっぱいの楽しい時間になりました。

## シルバー人材センターがボランティア作業



10月18日(土)、市シルバー人材センター(宮里憲輝理事長)の会員および職員による草刈・清掃作業が行われました。これは、シルバー事業の普及啓発を図る目的で、10月第3土曜日の「シルバーの日」に合わせて、年2回のボランティア活動を実施しております。今回は、伊佐第二児童公園通りの歩道と遊歩道の草刈および植え込みの清掃や除草作業を85名の会員が行い、見違えるほどきれいになりました。

# こみゆにてい 見聞録

地域のいろいろな話題を紹介します。

## 人権について考えよう



11月7日(金)、はごろも小学校で人権擁護委員による人権教室が開かれました。この教室は、子ども達に他人を思いやる気持ちや人権の大切さに気付いてもらうために行っています。今回は、いじめに関するDVDを活用して行われました。児童たちは、登場人物の気持ちや感じたことなどを次々に発表し、人権について関心を深めることができました。

## 人権擁護委員に多和田文子さん



10月30日(木)、多和田文子さんへ法務大臣からの人権擁護委員の委嘱状が、渡邊茂那覇地方法務局沖縄支局長から伝達されました。人権擁護委員は、人権尊重とその擁護のため、相談業務や啓発活動を展開するなど、重要な役割を担います。

## ハロウィン!みんなで仮装したよ



各地で「ハロウィン」のイベントが行われた10月31日(金)、市内の保育園児が市役所を訪れました。

帽子をかぶり、マントをはおり、仲良く市役所内を歩きました。お菓子やジュースをもらい、楽しい一日となりました。

## 地震・津波避難訓練を行いました



「津波防災の日」である11月5日(水)、大規模地震・津波の発生を想定した避難訓練が沖縄県全域で行われました。

訓練を通して、津波避難計画等が検証されました。地震・津波災害にかかる防災体制の向上を図ることを目的とし、宜野湾市からは22団体6,648名が参加しました。



## 楽しくふれあおう!世代交流会



11月1日(土)、第35回世代交流会(主催:市青少年健全育成協議会)が市立屋内運動場にて開催されました。子どもたちがスポーツを通して高齢者への敬愛の念を高め、敬老の精神を体得することを目的に毎年開催されています。自治会・中学校区単位でチーム編成され、輪投げを行いました。今年も多くの方が交流を深めました。

## 豪快!沖縄角力



11月2日(日)、「第3回復活普天間沖縄角力大会」がサンフティーマにて開催されました。普天間地域の活性化に向けたイベントとして3年連続の開催になりました。沖縄角力特有の取り口と迫力ある熱戦が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。

## らっかさい 楽歌祭・商工会青年部まつり



10月25日(土)、「楽歌祭・宜野湾市商工会青年部まつり」が宜野湾港マリナーにて開催されました。音楽で地域振興を進める「楽歌祭」と地域商工業の振興を進めてきた「商工会青年部まつり」の合同開催となり、音楽やマジックなどのステージイベントで会場を盛り上げました。また、東日本大震災で被害にあった宮城県女川町の復興を願い、「女川秋刀魚収穫祭」としてサンマ1,000匹の無料配布も行われました。

## 福祉のまちづくりの実現に向けて



10月24日(金)、第33回宜野湾市社会福祉大会(主催:市社会福祉協議会)が中央公民館にて開催され、市内の社会福祉の発展に貢献した方々への表彰が行われました。山積する生活や福祉の課題や多発する自然災害に備え、きめ細やかな地域福祉を推進し、誰もが安心・安全に暮らせる福祉のまちづくりの実現に取り組んでいきます。

防災行政無線放送が屋外放送後24時間以内において確認できます。☎ 896-2401